

報道機関各位

熊本大学

米・フリーア美術館の収蔵品を活用した美術鑑賞教育の提案

熊本大学教育学部美術史研究室では、県内の学校と連携し、美術鑑賞の効果的な教授法について研究しています。昨年度に引き続き、キヤノン株式会社とNPO法人京都文化協会が推進する「綴プロジェクト」の全面的なご支援の下、文化財の高精細複製品を活用した美術鑑賞教育プロジェクトを進めております。

この度、熊本県立第二高等学校にご尽力いただき、下記の通り3月2日に「綴プロジェクト」で高精細に複製された米国・国立スミソニアン協会フリーア美術館所蔵の俵屋宗達筆「松島図屏風」を用いて授業をおこないます。フリーア美術館の所蔵品は、設立者の遺言によって門外不出とされているため、日本の文化財でありながら日本で鑑賞することが難しいものです。そのため、高精細複製品を活用することによって、なかなか見ることの叶わない作品を間近で鑑賞することができる上に、“美”の外交官としての役割を担う在外文化財の歴史的背景を学ぶことで、自分の国や地域の文化財を守る意識をも育てることもできるはずです。

また俵屋宗達筆「松島図屏風」は、フリーア美術館の日本美術コレクションの中でも最も有名な作品の一つであり、俵屋宗達の画業の中でも「風神雷神図屏風」（建仁寺蔵）に並ぶ最高傑作に位置づけられるものです。この「松島図屏風」を用いた教育企画は国内初の試みとなります。当日は、「風神雷神図屏風」高精細複製品も紹介しながら、NPO法人京都文化協会や肥後の里山ギャラリーの方をお招きし、複製品の制作方法などをご講演いただきます。是非とも、取材をお願いしたく存じます。

なお高等学校という性質上、取材にあたっては、事前に熊本県立第二高等学校まで申込みの程宜しくお願ひします。

記

【日 時】平成29年3月2日（木）

① 8:50~9:40 理数科1年 ②10:50~11:40 美術科1年

【場 所】熊本県立第二高等学校（熊本市東区東町3-13-1）

【お問い合わせ先】

熊本大学教育学部美術科

担当：水野裕史

TEL：096-342-2675 FAX：096-342-2676

E-mail：myuji@educ.kumamoto-u.ac.jp

【お問い合わせ先・取材申込先】

熊本県立第二高等学校

担当：染森千佳

TEL：096-368-4125

E-mail：somemori-c@mail.bears.ed.jp